

「寒いですね」が口癖になってしまった今日この頃ですが、暦の上では3日（月）が「節分」、4日（火）が「立春」でした。春がもうすぐそこまできているのでしょうか。早咲きの桜や梅、スイセンの花が咲いているのを見かけます。



2月に入りました。「2月逃げ月」といいますが、29日間とただでさえ短い月のうえに入学説明会など次年度の準備も始まり、慌ただしい月となります。がんばります。

「つなぐ」2月号をお届けいたします。いつもお読みいただきありがとうございます。とうございます。

本年度のまとめ



年度末に当って、この1年の取組について振り返り成果と課題を確認しながら、改善すべき点について検討する時期になりました。

82年という歴史と伝統を踏まえながら、新たな学校づくりを模索してスタートしたこの1年間でした。入学式を皮切りに、運動会や鑑賞教室などの学校行事の他、保護者の協力のもと参観日や各種PTA活動など、学校の基本となる取組はこれまで同様充実しました。

あいさつなどの生活習慣の面で一定の成果が見られる一方、自主性やコミュニケーション力の育成などの課題も浮き彫りになりつつあります。保護者や地域の皆様はどのようにお感じでしょうか。ご意見等がございましたら、学校まで遠慮なくお知らせください。なお、学校ホームページには、皆様から寄せられた学校評価アンケートの結果を掲載しています。今後の学校経営に生かしてまいります。

2月の目標：「聞き方・話し方」の名人になろう

東小学校では、各教室に話の聞き方や話し方のポイントが掲示してあります。「うなずきながら聞く」や「メモをとる」など、大人になってもしっかりと身に付けていきます。ご家庭でも声をかけていただければ幸いです。話し上手は聞き上手です。

いちようらいふく 一陽来復

2月の全校朝会では、春を迎える言葉として「一陽来復」を紹介しました。

これは、東京（早稲田）にある穴八幡宮のお札に書いてあり、これを家の柱などに貼ると健康や開運のご利益があるそうで、400年ほど前から大切にされているそうです。

この、「一陽来復」とは、「長い冬が終わって春が来る」という意味です。短かった日が、立春を境にして日一日と長くなり、春に近づいていくことを表しているのですが、そのことから、

これまで良くないことがあったり、つらい時期が続いたりした人も、ようやく物事がよい方向に向かうので、心配することはない。

という意味もあるのだそうです。

「暗い夜も時間が経てば、必ず明るい朝を迎えます。つらく厳しい冬も、やがて暖かい春を必ず迎えます。どんなにつらいことや嫌なことも、長続きはしません。少しずつ良くなります。それは、どんな人にも当てはまります。そんな優しい言葉を、わたしたちの祖先は大切にしてきたのです。もうすぐ春です。みんなでその日が来るのを楽しみにしましょう。」と話をしました。春…待ち遠しいですね。



行事予定 3月

- | | |
|--------|----------|
| 11日(水) | 避難訓練(津波) |
| 13日(金) | お別れ集会・遠足 |
| 17日(火) | 卒業式予行 |
| 25日(水) | 第82回卒業式 |
| 26日(木) | 修了式 |
| 30日(月) | 離任式(予定) |

明日のチカラ

ものをつくる苦労や喜びを知っている人は、自分の失敗をそう簡単に人のせいにはしません

井深 大(ソニー創業者)

ホームページをご覧ください

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1709/htdocs/>

または **延岡市立東小学校** で検索

